

とも あ

～ 解決ではなく、共に在る事 ～ 経験者が語る ひきこもり



- 市では、令和4年9月に「こもりびと支援条例」を制定し、こもりびとやその家族等に対する誤解や偏見をなくし、望まない孤独や孤立を感じる事がないよう、当事者が再び社会とつながることを望んだ場合に、いつでも手を差し伸べられる社会を目指しています。
- 今回はひきこもり経験者でひきこもり女子会の運営や、「ひきこもり白書 2021」の制作など、最先端で実践的な取り組みをされている、林恭子氏による「ともに在る」ための講演です。

林 恭子(はやし きょうこ)氏

対象：当事者/経験者、ご家族、支援者、その他、関心のある方などどなたでも

日時：令和6年 1月17日 (水)

13:30～15:30(開場 13:00～)

場所：大和市文化創造拠点 シリウス サブホール (定員120名)

講師：一般社団法人ひきこもり UX 会議 代表理事 林 恭子 氏

大和市では、いわゆる「ひきこもり」のかたがたに寄り添いたいとの思いから、より温かみのある「こもりびと」という呼称を使っています。



大和市イベントキャラクター
ヤマトン

問合せ・申し込み先：大和市健康福祉総務課(〒242-8601 大和市鶴間1-31-7)

電話 046(260)5604 FAX 046(262)0999

公共交通機関でのご来場をお願いいたします。